

全ての子どもが喜んで学校に行けるように チャンスを与えてください！



コロナで大きな影響を受けていた学校での学びが、ついに通常通りに開始されます！ 親は安堵していますし、子どもたちは大喜びしています。

学びは、彼らの将来にとって大変重要な意味があります。中退をせずに学びを続け、卒業することは、子どもたちの将来に大きな投資となり、スラムから抜け出す可能性を広げます。貧しい地域に住む子どもたちは、知らず知らずのうちに劣等感を持っています。ほろほろのカバンや学用品を使っていることでますます負い目を感じるようになりますし、ノートがなければ、きちんと勉強することもできません。

そんな子どもたちは、新しくきれいなカバンや学用品を持っているというだけで、学校に行く意欲が湧くものです。単純ですが、子どもには大切なことです。

また、貧しい家庭では、計画的な貯蓄もできず、持っているお金を全て使い果たして、新年度に必要なものを何も準備しない親もいますし、学びの重要性を理解できない親も多いのです。そのため、子どもたちはちょっとしたきっかけで、ギャングの手下になったり、売春などで安易にお金を手にして学校を中退してしまいます。あなたの助けを借りて、私たちはその状況を変えることができます！

メトロでは、彼らが自慢できるような新しいブックバッグを準備します。ブックバッグには、子どもたちがしっかりと新年度をスタートするために必要なすべての学用品と、ペーパーバックの新約聖書が入っています！

しかしこれらは、勉強に必要な学用品というだけでなく、彼らの将来には可能性があり、自分も成功できるという自信を与えることになるのです。

詳細は、同封のお申込用紙をご覧ください。

お申込はネットで！⇒



お申込の締め切りは、7月7日(木)！

アメリカ学用品支援

お申し込み締め切りは7月7日(木)

詳細は同封の申込書またはネットから ⇒

今月の引き落とし日！

6月16日(木)です。ご確認ください！



今月号の目次

P2…ビル・ウィルソン師のメッセージ／子どものお証し

P3…スポンサー募集のご案内

P4…日本事務所からのお知らせ



「できるはずがない」

過去、多くの子どもたちのために働きを進める中で、この言葉を何度聞いたかわかりません。四十数年前に私がニューヨークにやってきた時、この地で、そして今や世界中で、私たちが展開している活動を誰が想像できたでしょう。

かつての城壁が崩され瓦礫と化したその上にネヘミヤは立っていました。彼の計画は激しい妨害を受けました。しかし彼は再建を決意していました。絶え間ない非難や侮辱を受けても、進み続ける決心をしたのです。ネヘミヤの戦いは、あなたや私の戦いと同じです。家族であれ教会であれ職場であれ、誰かの「できるはずがない」という言葉に対する対応は二つに一つです。弱気になるか、決断するか。それはあなた次第です。

今や、メトロは世界最大の日曜学校ですが、それはある人が必要を認めて行動を起こしたからです。その人は自分自身が大変な状況にあったにもかかわらず、街角に佇む私を見つけ、教会のユースキャンプに行かせてくれました。その決断が今や、数えきれない子どもたちの人生に影響を与え続けているのです。彼のような決断こそが、今の時代に生きる世代を再構築するためには不可欠です。ネヘミヤは宣言します。「天の神は私たちに成功をもたらしてくださいませ。神のしもべである私たちは再建を始めます。」

城壁の上に立ち、シャベルと剣を手に取り、
私と共に再建を進める決断をしていただけませんか？



必要を認めて
行動を起こした
人々によって、
今日、メトロは
世界最大の日曜学校に
なりました。

自殺未遂から

神のご計画へ

痛みを可能性に変える手助けを

数年前、ルークはメトロのサマーキャンプに参加することができました。非常につらい時期を過ごしていた彼は、その数カ月前に自殺を図っていたのです。キャンプで、イエス様がルークの心の奥底に触れてくださり、彼は初めて神の愛を体験しました…。そこからルークの人生は変わり始めました。一日三回手作りの食事を楽しみ、おかわりも自由だなんて信じられなかったとルークは言います。そして、キャンプが自分の人生にどれほど大きな変化をもたらしたかを語り続けています。ルークは今年18歳になり、もう子どもとしてはキャンプに参加できないことはわかっているので、カウンセラーとしてキャンプに参加しようと申し込みをしました。「僕がキャンプで経験したことを、ほかの子どもたちにも経験させてやりたいんだ」。

その他のお証し動画もご覧いただけます。⇒



スポンサー募集中！



スタッフからのショートメッセージ

世界中で、子どもたちがスポンサーを待っています

パンデミックとウクライナ戦争によって貧富の差は拡大し、そのしわ寄せは、世界中の大都市の影に暮らす、社会から見捨てられた貧しい人々や女性、子どもたちにおよんでいます。そして、世界中で、メトロの働きは急拡大しています。

アフリカでは、ケニアで始められた働きが、南アフリカやウガンダ、ジンバブエその他の国へと急速に拡大を続けています。メトロが教会学校でキリスト教の福音を伝えるために断られていた地域でも、スタッフの粘り強い交渉と、今までケニアで行ってきたメトロの働きの実績を見て、次々と扉が開かれています。

ご存知のようにケニアでは、子どもたちは給食を食べることができ、勉強に集中できるようになっています。就学率も上がり、学力も上がっていて現場での評価は非常に高いのです。何よりも、メトロの教会学校を授業に導入するようになり、子どもたちはどんどん変わっています。そのため、新規の国や地域では、学校単位でメトロの教育が導入されています。

一つの学校に導入されれば、数百人から数千人の子どもたちが、聖書のお話を毎週聞くことができます。主の導きに心から感謝しています。

パンデミックの間、スタッフたちは学校での活動をできない状態が続いていましたが、貧困地域で密接な関わりを持って活動してきたメトロには、各国で、様々な団体からの支援物資を、本当に支援を必要としている家庭を見極めて配付する働きが依頼され、スタッフはいつもよりも多忙な日々を過ごしていました。

今年は、どの国でも通常通りの授業が開始されることになり、スタッフはいつもの働きをすることができるようになりました。子どもたちはメトロのスタッフに会うのを心待ちにしている、大喜びです。

コロナによる経済の落ち込みやウクライナ戦争の影響で、スタッフたちは毎日心がつぶれるような悲惨な現実の中で活動をしています。本部からはいろいろな情報が送られてきますが、日本の皆様にはショックが大きすぎて、お伝えするのがはばかれるような恐ろしい話や辛い現実ばかりです。

どうか、どなたか一人、子どものスポンサーになっていただける方をあなたの周りで起こしていただけないでしょうか。

どうぞ情報をシェアしてください。そうすれば、決断はその方で自身がしてくださるでしょう。



スポンサーのおかげで、給食を食べられるようになりました！



ご支援の方法

現在、日本事務所からは、ケニア、フィリピン、ニューヨークのスラムの子どもたちの支援を受け付けています。

以下のサイトで詳細をご覧の上お申し込みいただくか、直接日本事務所にご連絡ください。

<https://metroworldchild.jp/metrogenerallp/>



活動内容の紹介と申し込み

お電話：03-3561-0174

メール：metrojapan@mission.or.jp

子どもの証しもご覧ください



日本事務所からの重要なお知らせとお願い

！ プレゼントの価格変更！

急激な円安のため、やむを得ずプレゼントの金額を変更させていただきました。円の動向の様子見で、2ヶ月ほど据え置いていましたが、日本事務所で差額を負担できない状況になっていますので、やむを得ず6月のお申込分から変更させていただきました。

ギリギリの換算レートに設定していますので、円が大幅に回復しましたら、また価格変更させていただきます。どうかご了承ください。

今後も年末に向けて、ケニアの学用品や、キャンプ支援、アメリカの感謝祭、各国のクリスマスなどがありますが、その都度円の動向を確認してから金額をご連絡いたします。

！ 新規スポンサー募集中！

レポートの中でもご紹介していますが、新規スポンサーを募集しています。

コロナ・ウィルスのパンデミックによる影響と、ウクライナ戦争の長期化により、世界経済は大変な状況になっています。日本でも、影響を受けている方がおられると思いますが、世界的な物価上昇が続いており、貧困地域の状況はますます深刻化しています。

また、メトロの働きは世界中で急激に広がっており、スポンサーを待つ子どもは毎日増え続けています。どうぞ、身近な方々にメトロをご紹介ください。

紹介＆申込サイト⇒



<https://metroworldchild.jp/metrogenerallp/>

手紙の翻訳について

子どもからの手紙などの翻訳を毎回ご希望の場合は、日本事務所にお知らせください。次回からは日本語か韓国語訳を同封してお送りします。

毎回翻訳をお送りしはじめてから「子どもの状況がより詳しくわかるようになってよかった」というお喜びの声もいただいています。

また、子どもへの誕生日カードや手紙なども、日本事務所で翻訳いたします。日本語の手紙を以下の青枠内の日本事務所までお送りください。

手紙などもらったことのない子どもにとって、大きな喜びと励ましになりますので、簡単な内容でお手紙を書いてみてください。

* 現在、日本からケニア宛の郵便物は受付中止となっていますのでご了承ください。

日本事務所よりごあいさつ！

今回、友人の金子牧師のご案内を同封いたしました。特に政治に関わろうとしているものではありませんが、日本の教育制度を少しでも具体的に変えることのできる人材、それもクリスチャンの政治家を国政に送り込みたいのです。

ご存知のように、各地の教会は、キリストの愛に基づき、それぞれの地域で地道な活動を通して大きな貢献をしています。それなしでは教育や福祉も成り立たないほどです。

しかし多くの場合、教会の先生や信者さんたちの完全無給のボランティアに頼っているのが現状です。教会のよい働きが正当に評価されて持続可能な働きとなり、さらに地域に密着して貢献し、地域を活性化できるように、ぜひ応援したいのです。よろしければ、ご協力ください。

皆様の上に、主からの格別な祝福がございますようにと祈ります。

日本事務所代表 万代栄嗣(まんたい えいじ)



メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所

所在地 〒104-0061

東京都中央区銀座 4-5-1

教文館 6 階 TFC 内

電話 03-3561-0174

FAX 089-925-1501

メール metrojapan@mission.or.jp

URL <https://metroworldchild.jp/>



すべてのお振り込みは、下記宛にお願いいたします。

ゆうちょ銀行：一六九店 当座預金 0041610

郵便局：記号番号 01650-3-41610

口座名義はどちらも同じ

メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン